

# ミルクキーウィーンフィーダー の有効活用術

～人工乳を上手に使って要求率をさげる工夫～

---

グローバルピッグファーム株式会社

農場生産サービス部

# 従来までの管理のポイント

---

1. **必ず初乳を十分に**飲ませる(4日令以下は難しい)
2. 子豚を引き抜く作業(大きな豚／一定体重／そっくり一腹など)
  - ① **一度に**引き抜き群を作る(少しずつ混ぜてはいけない)
  - ② **大きな群**を作る(20頭以上がよい)
  - ③ **暖かい環境**(特設ナースルームが最も良い)
3. 小さい豚こそ、母豚に育てさせる(乳頭数、栄養＋免疫)
4. **ナース子豚は特別仕立て出で通常離乳豚と違う衛生管理を**

# 豚の生理に基づいた 本来の使い方

---

1. 1時間に1回(45～50分に1回)の授乳と同じコンセプトでミルクキーを
  2. 一度に競争して暖かい人工乳を食べさせることが重要
  3. 満腹になれば寝る、残った豚も皿をなめるように使いたい
  4. ミルキーウィーンフィーダー特性
    - ①1分間に250mlのリキッドを切り出す
    - ②10分間で2.5L(10%のリキッド給餌とすれば250g)を切り出す
    - ③24時間欠かさず行えば60Lのリキッド(6kgの人工乳:20頭収容なら300g/頭に相応する餌の量で哺乳子豚では十分な量)
    - ④おおよその設定一覧表
- \* 10頭→5分、20頭→10分、40頭→20分 (いずれも各豚300g/日)

# こんな状況を見過ごしてませんか？

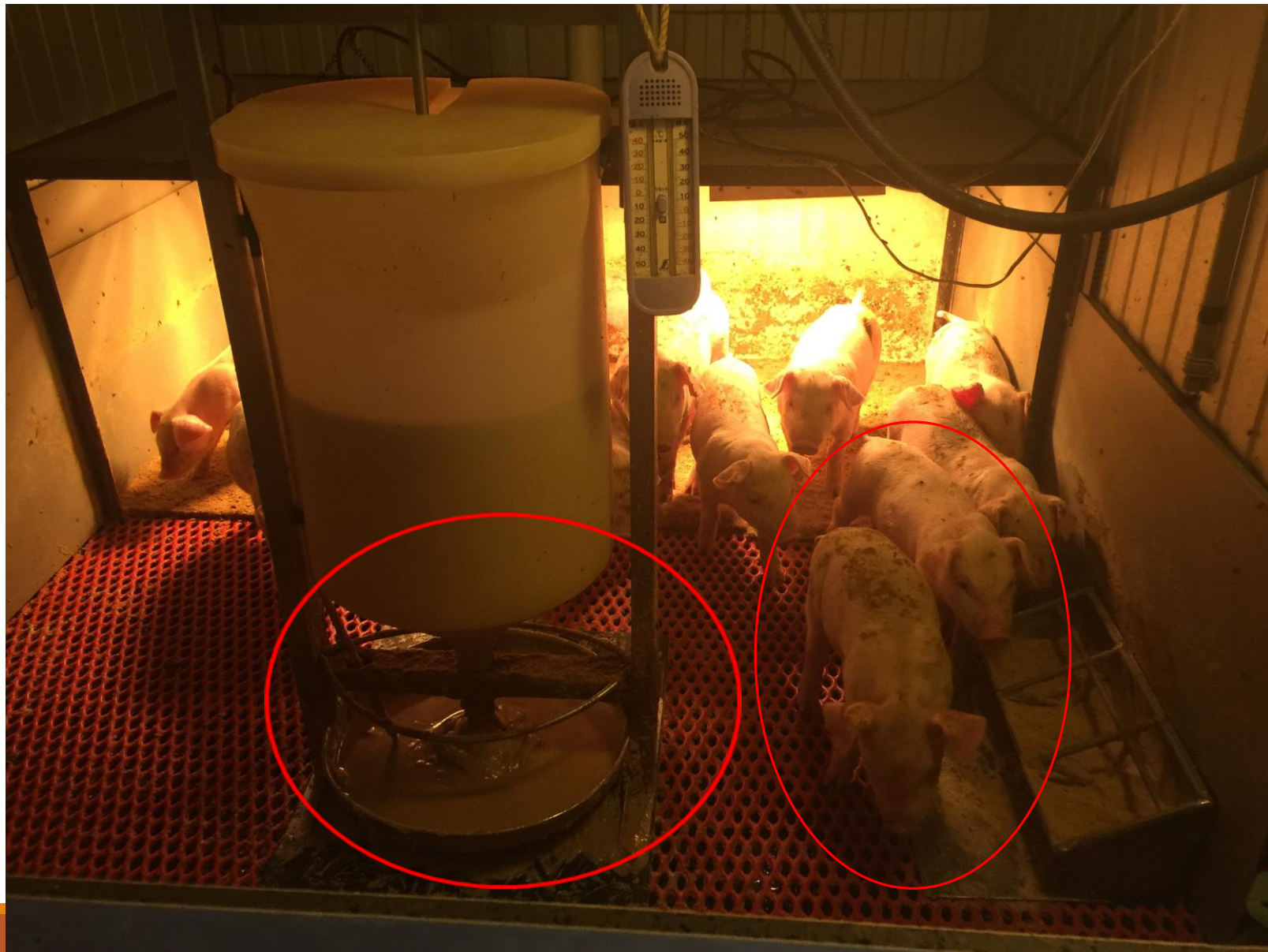
---

（農場側のコメント）

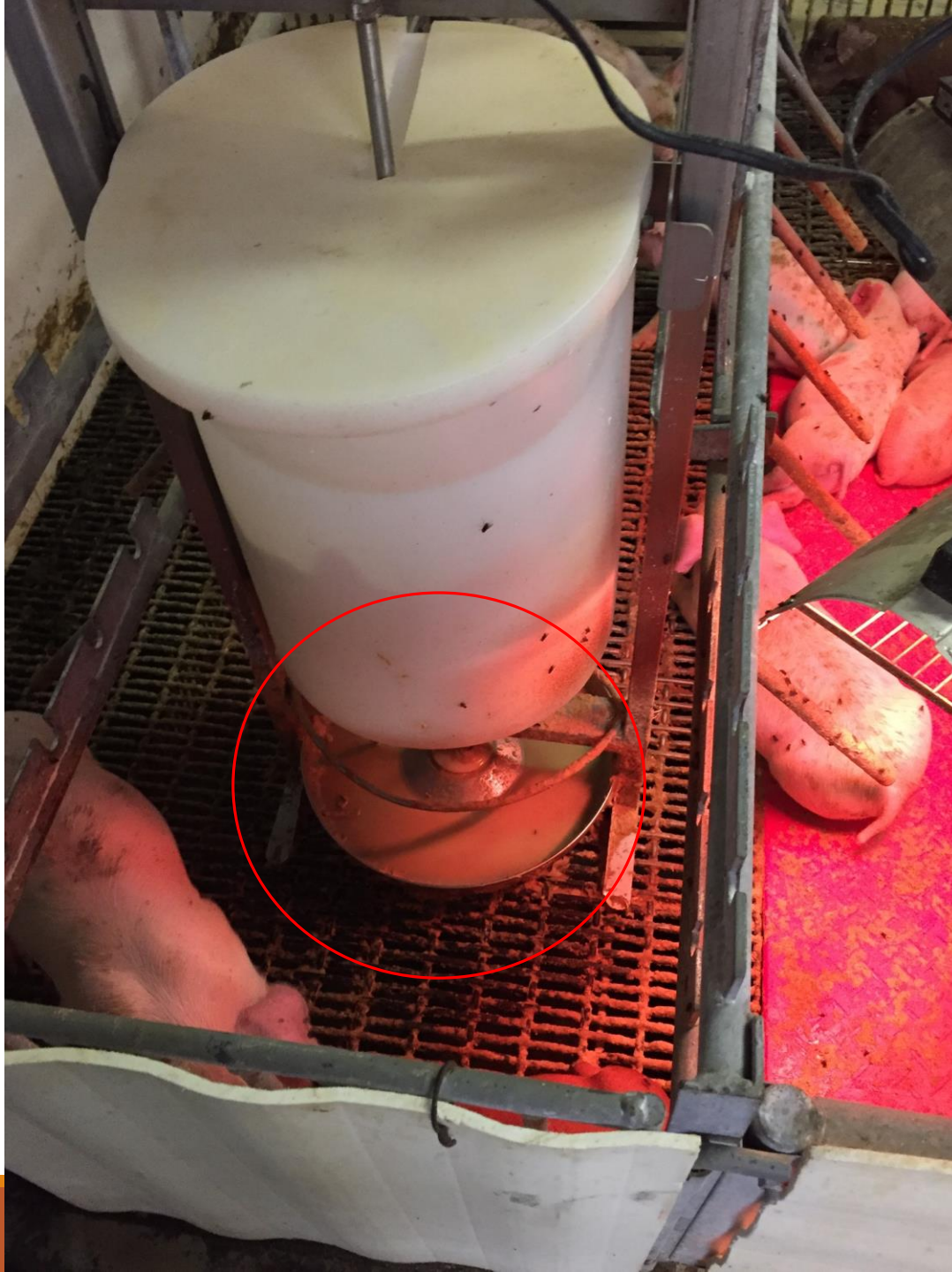
増体はまずまずだが、豚が汚れ、要求率が悪くなり、ゴムマットに大量のミルクやクリープがこびりつく。削る作業がとても大変でゴムマットの撤去も考えた。ゴムマットがない人はピット下に落ちているかが確認できるかもしれない

農場は率先して期間内の開始体重、終了体重、与えた餌の量、飼料要求率をロットごとに記録しているために改善に強い関心があったはずだが、どうも勘違いされていたようだ

観察兆候：皿に残った餌が冷えてそのままになっている(不衛生)  
豚に過剰な汚れが目立つ







こちらの農場は別の農場だが、  
やはり設定は40分と長いわりに  
子豚は10頭前後で、  
皿には餌が残っている

寝ないで起きている子豚  
が多数いるのも特徴

豚群は15～20頭前後  
 開始体重が2～3kgで離乳舎移動体重まで  
 飼料を十分与えることを優先して無制限給与の設定をしていた  
 (最初だけ10分で、すぐに30分以上へ、連続切り出しの設定)

過去4年間140ロットでの平均

導入平均体重	導出総体重	導出平均体重	総増体重	平均増体重	飼料使用量	1頭当り食過量	1日増体重	飼料要求率
--------	-------	--------	------	-------	-------	---------	-------	-------

<u>2.3 kg</u>	112.6 kg	<u>6.2 kg</u>	69.2 kg	<u>3.83 kg</u>	163.8 kg	8.7 kg	235 g	2.41
---------------	----------	---------------	---------	----------------	----------	--------	-------	------

設定10分に変更 6ロットでの平均

<u>2.5 kg</u>	97.4 kg	<u>7.6 kg</u>	64.9 kg	<u>5.06 kg</u>	121.7 kg	9.2 kg	313 g	1.87
---------------	---------	---------------	---------	----------------	----------	--------	-------	------

## 改善後の各ロットの実際値

	導入平均体重	導出総体重	導出平均体重	総増体重	平均増体重	飼料使用量	1頭当り食過量	1日増体重	飼料要求率
①	2.5 kg	113.4 kg	8.1 kg	77.9 kg	5.56 kg	157.8 kg	11.3 kg	348 g	2.03
	2.4 kg	83.6 kg	7.6 kg	55.2 kg	5.02 kg	107.9 kg	9.0 kg	314 g	1.95
	2.5 kg	112.5 kg	7.5 kg	74.5 kg	4.97 kg	158.1 kg	10.5 kg	292 g	2.12
②	2.6 kg	123.0 kg	8.2 kg	83.9 kg	5.59 kg	132.5 kg	8.8 kg	350 g	1.58
	2.2 kg	59.4 kg	6.6 kg	37.8 kg	4.20 kg	68.7 kg	6.9 kg	263 g	1.82
	2.7 kg	92.4 kg	7.7 kg	60.3 kg	5.03 kg	105.3 kg	8.8 kg	314 g	1.75

### 【農場のコメント】

①今回途中からメーカーの人の意見を取り入れ、エサの供給時間を制限なしから10分制限へ変更した。

結果として増体も良かったし、子豚の体も綺麗だし、マットもあまり汚れなかった。これをスタンダードにしていこう。

②問題なく最初から最後までうまく行った。今回は給餌時間を10分で通し、問題なく出来た最初の群だった。結果は良好、増体・要求率共に高水準だった。素晴らしい。Good



# まとめ

---

母豚を助けるナース能力の高いミルクィーウィーンフィーダーだが、そろそろ使う飼料の効率も考えるときではないか？

ミルクィーの特性を理解して、豚群の大きさに適合した設定で、餌が大幅に節約できるとともに、豚もきれいになり、かえって増体も向上する。豚がきれいになると常在疾病の影響を受けにくくなるからか？

それ以上に餌が必要になったときも、設定を変えずにフィーダーの投入を考える